



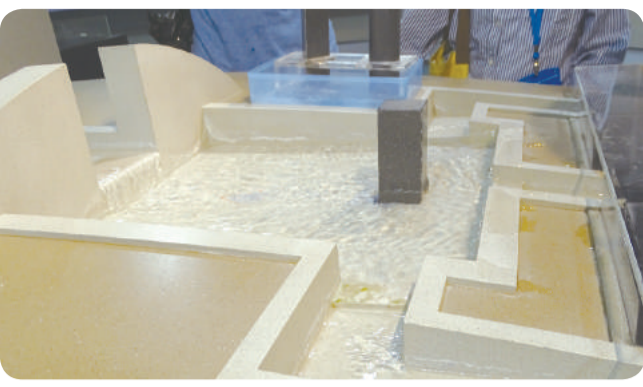
発行:北杜市  
編集:水の山こども情報局  
運営:(一社)里くら

2018年9月1日 創刊

# 湧水から知る八ヶ岳

## 山本さんが豊かな自然を語る

2011年から八ヶ岳周辺の湧水べんのちょうさを始めた山本茂弘(やまもと しげひろ)さん(76)は、「コンピュタで、八ヶ岳付近の地図をつくりたいと思い、川な



どき見て回ると、水にぎょうみを持ったのがきつかけ」と話す。8月6日、長坂町小荒間の三分一湧水公園で、山本さんに話をうかがうと、日本名水百選に選ば



山本茂弘さん

水百選は、かんきょうしょうが決められて、きれいにするために活動しているか』や『湧水量が安定しているか』、『質がいいか』、『言い伝えやと

## 110年の歴史と伝統 名水でつくる和菓子



白州町台ヶ原の金精軒(ぎんせいけんせい)株式会社は、白州の豊かな水を使った和菓子メーカーで、和菓子をつくり続けて110年以上の歴史がある。(写真)8月6日、同社をたずね、せいぞう課長 吉良稔(きらみの)さん

水は目に見える所を通って行く」と笑顔でしょうかいする山本さんは「親の恩(おん)は返せても水の恩は返せない」と水が一番大事であることを

「お菓子は、一番大切な水です。和菓子は、ヨーロッパのかわいなく、白州のやわらかい水だからおいしくできると話す吉良さんは、「南アルプスの天然水がある所、おもしろい工場がある、おいしいお菓子をお客さんとどけられたい」と水がとて重要

「お菓子は、一番大切な水です。和菓子は、ヨーロッパのかわいなく、白州のやわらかい水だからおいしくできると話す吉良さんは、「南アルプスの天然水がある所、おもしろい工場がある、おいしいお菓子をお客さんとどけられたい」と水がとて重要

## 学ぼう「水と森の学校」

### 土から始まる豊かな森づくり

サントリー天然水南アルプス白州工場の敷地面積は82万5000平方メートル。東京ドームのグラウンド64個分の広さがあり、工場内は一面に森が広がっている。この森の一部を活用して、サントリー水育森と水の学校(白州校)を7月と8月の2カ月間限定で開校。毎年

約800人が学んでいる。森と水の学校スタッフ 村井孝一(むらいこういち)さんは、ふだん見える風景と違った景色を築



「お菓子は、一番大切な水です。和菓子は、ヨーロッパのかわいなく、白州のやわらかい水だからおいしくできると話す吉良さんは、「南アルプスの天然水がある所、おもしろい工場がある、おいしいお菓子をお客さんとどけられたい」と水がとて重要

「お菓子は、一番大切な水です。和菓子は、ヨーロッパのかわいなく、白州のやわらかい水だからおいしくできると話す吉良さんは、「南アルプスの天然水がある所、おもしろい工場がある、おいしいお菓子をお客さんとどけられたい」と水がとて重要

「お菓子は、一番大切な水です。和菓子は、ヨーロッパのかわいなく、白州のやわらかい水だからおいしくできると話す吉良さんは、「南アルプスの天然水がある所、おもしろい工場がある、おいしいお菓子をお客さんとどけられたい」と水がとて重要

「お菓子は、一番大切な水です。和菓子は、ヨーロッパのかわいなく、白州のやわらかい水だからおいしくできると話す吉良さんは、「南アルプスの天然水がある所、おもしろい工場がある、おいしいお菓子をお客さんとどけられたい」と水がとて重要

## 製氷につららの原理

### とけにくい氷のひみつ



大泉町の株式会社「三レイ・アイス(大泉アイ)長」は、カップタイプと袋詰めタイプの氷をせいぞうしている工場。8月6日、同社の中野龍雄(なかのりゅうお)さんの案内で工場見学した。(写真)同社は、1997年に創業し、その4年後には

「お菓子は、一番大切な水です。和菓子は、ヨーロッパのかわいなく、白州のやわらかい水だからおいしくできると話す吉良さんは、「南アルプスの天然水がある所、おもしろい工場がある、おいしいお菓子をお客さんとどけられたい」と水がとて重要

水の山こども情報局  
水の山プロジェクトの一環で北杜市内の子ども達が「世界に誇る水の山」をテーマに、北杜のことを調べ、学び伝える地域情報発信局です。新聞制作やFMラジオ収録放送、地域情報雑誌の編集にたずさわりながら、子どもたち視点で北杜市の魅力をお伝えします。「水の山こどもじゃーなる」は、八ヶ岳ジャーナル編集部のご指導のもと、こども局員12名が実際に取材し記事を書き、写真を撮り、見出しを考えて創刊しました。今後とも応援の程よろしくお願致します。  
※第2期こども局員は、10月中旬募集予定です。  
北杜市産業観光部観光課 0551-42-1351(堀内)  
一般社団法人里くら 090-8173-6014(徳永)  
「水の山プロジェクト」では、名水やそれを育む自然環境を人類の貴重な財産として守り育て、その価値と魅力を伝え続けていく活動をしています。

